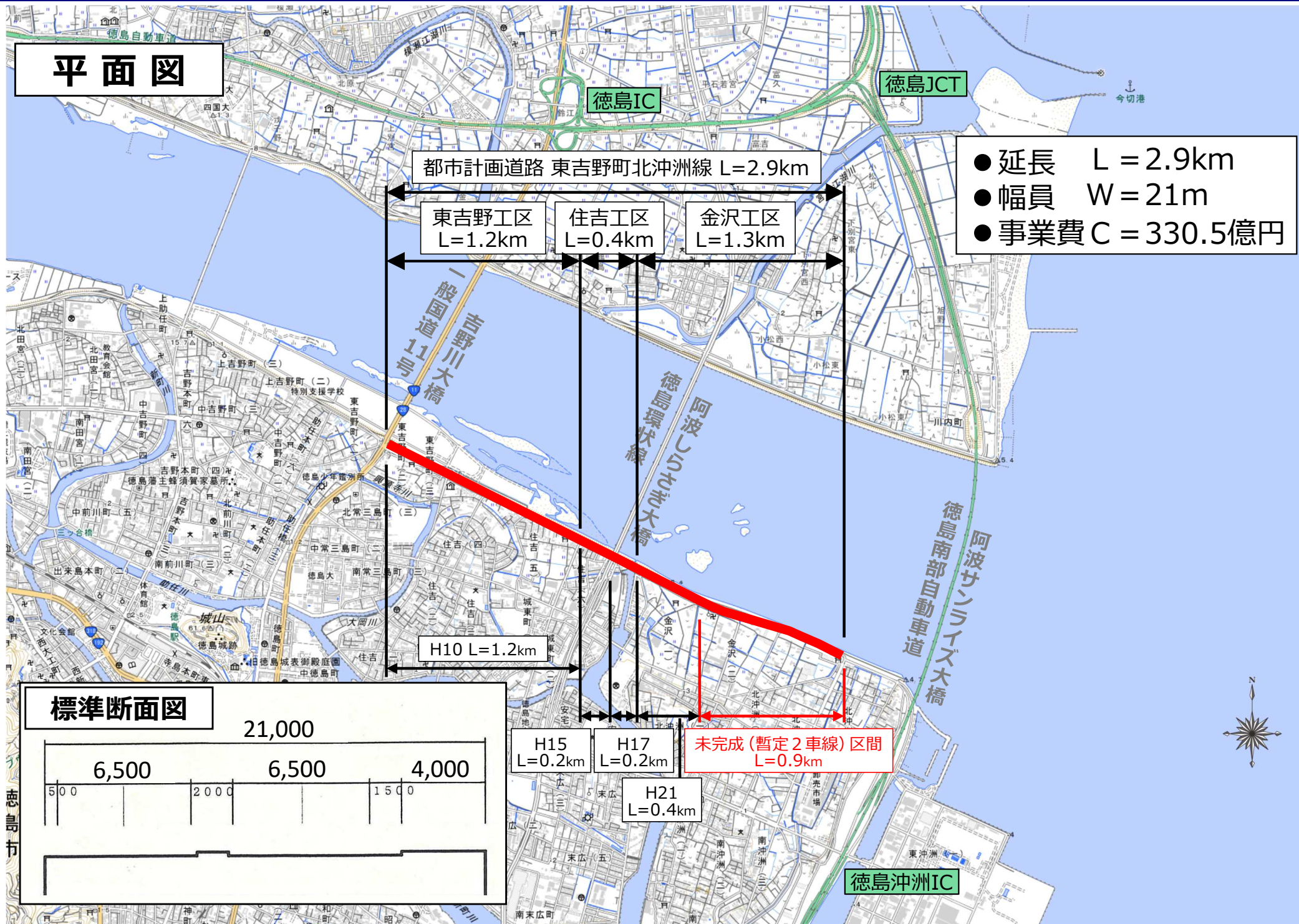


再評価【番号4】都市計画課

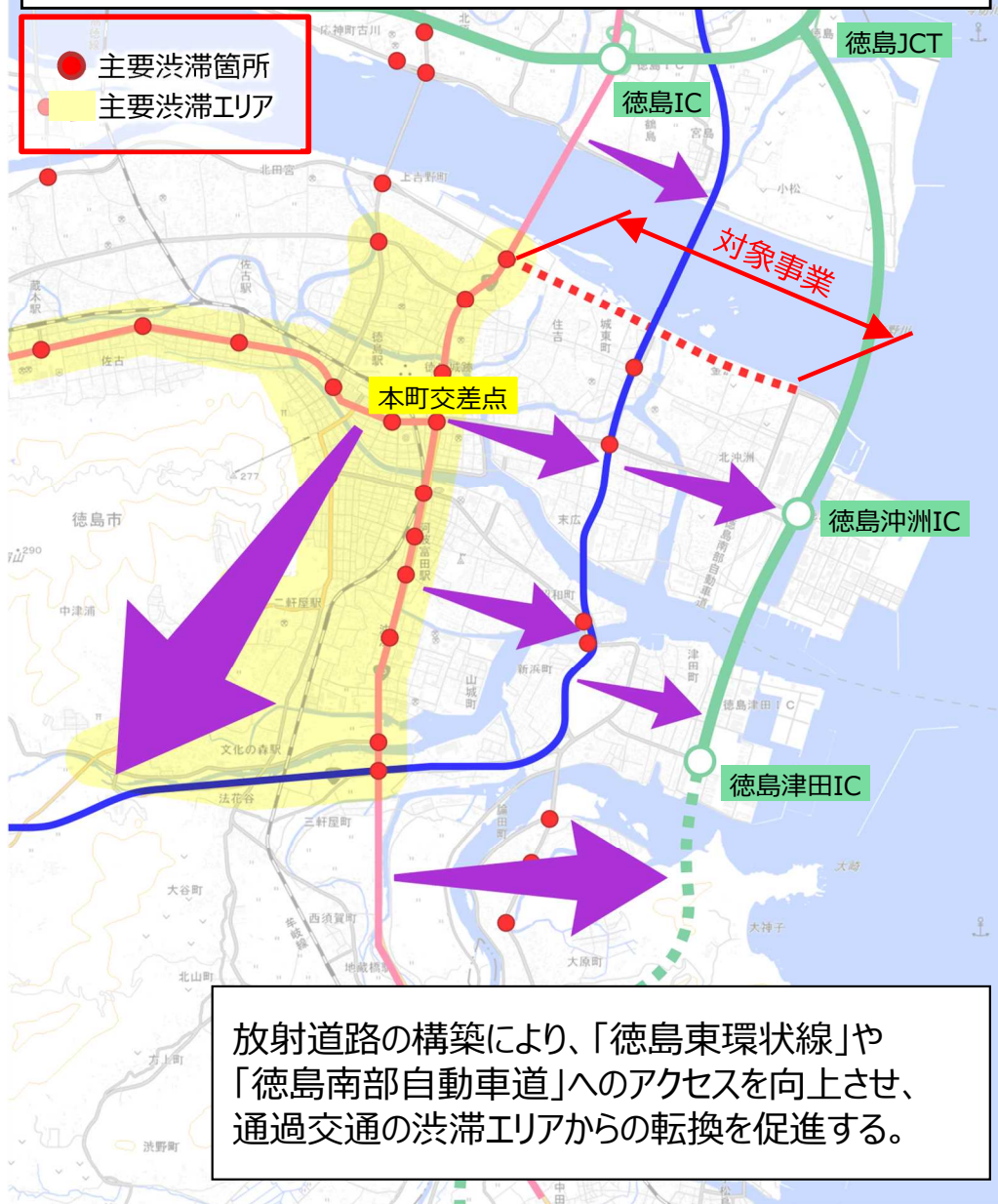
都市計画道路  
東吉野町北沖洲線

## 平面図



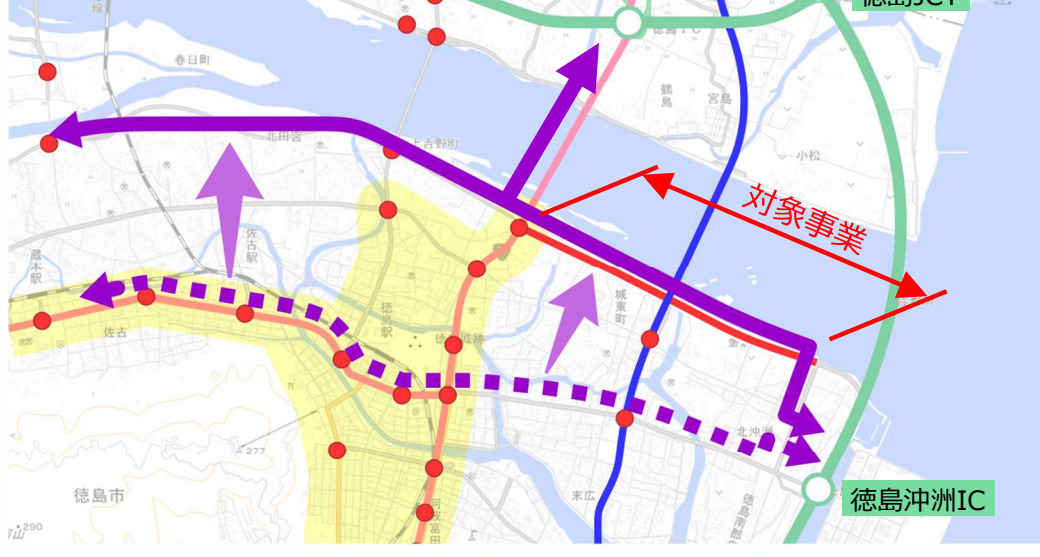
「徳島東環状線」や「徳島南部自動車道」へ  
交通量を転換  
(南北の通過交通が渋滞エリアを迂回)

- 主要渋滞箇所
- 主要渋滞エリア

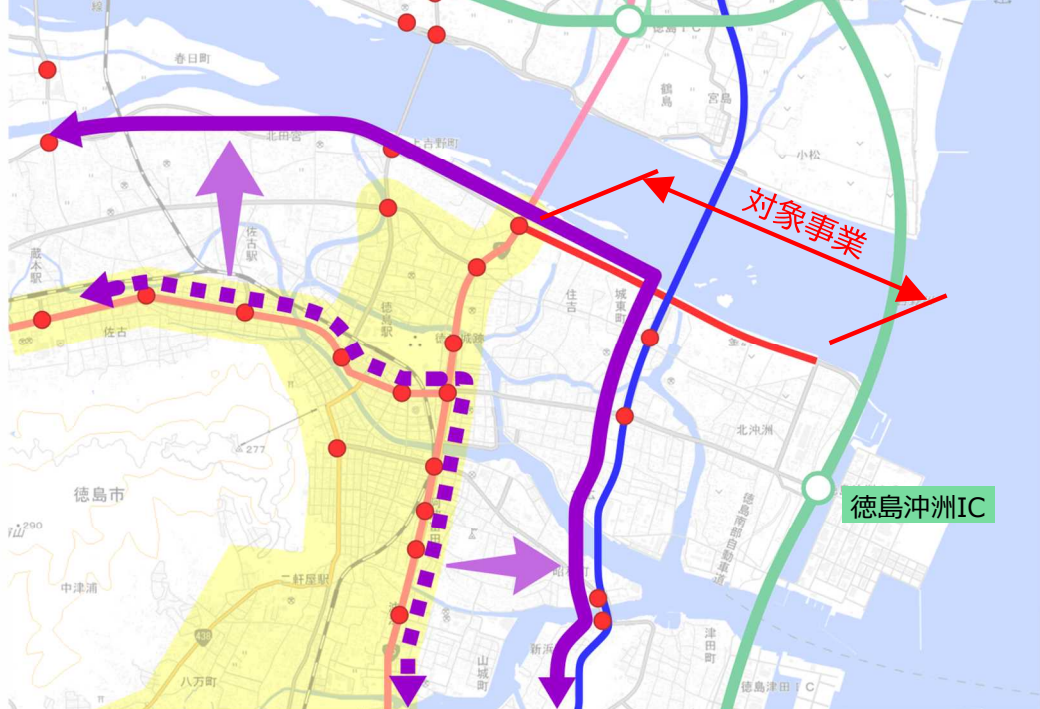


放射道路の構築により、「徳島東環状線」や  
「徳島南部自動車道」へのアクセスを向上させ、  
通過交通の渋滞エリアからの転換を促進する。

徳島市西部・北部と沖洲地区とのアクセス向上

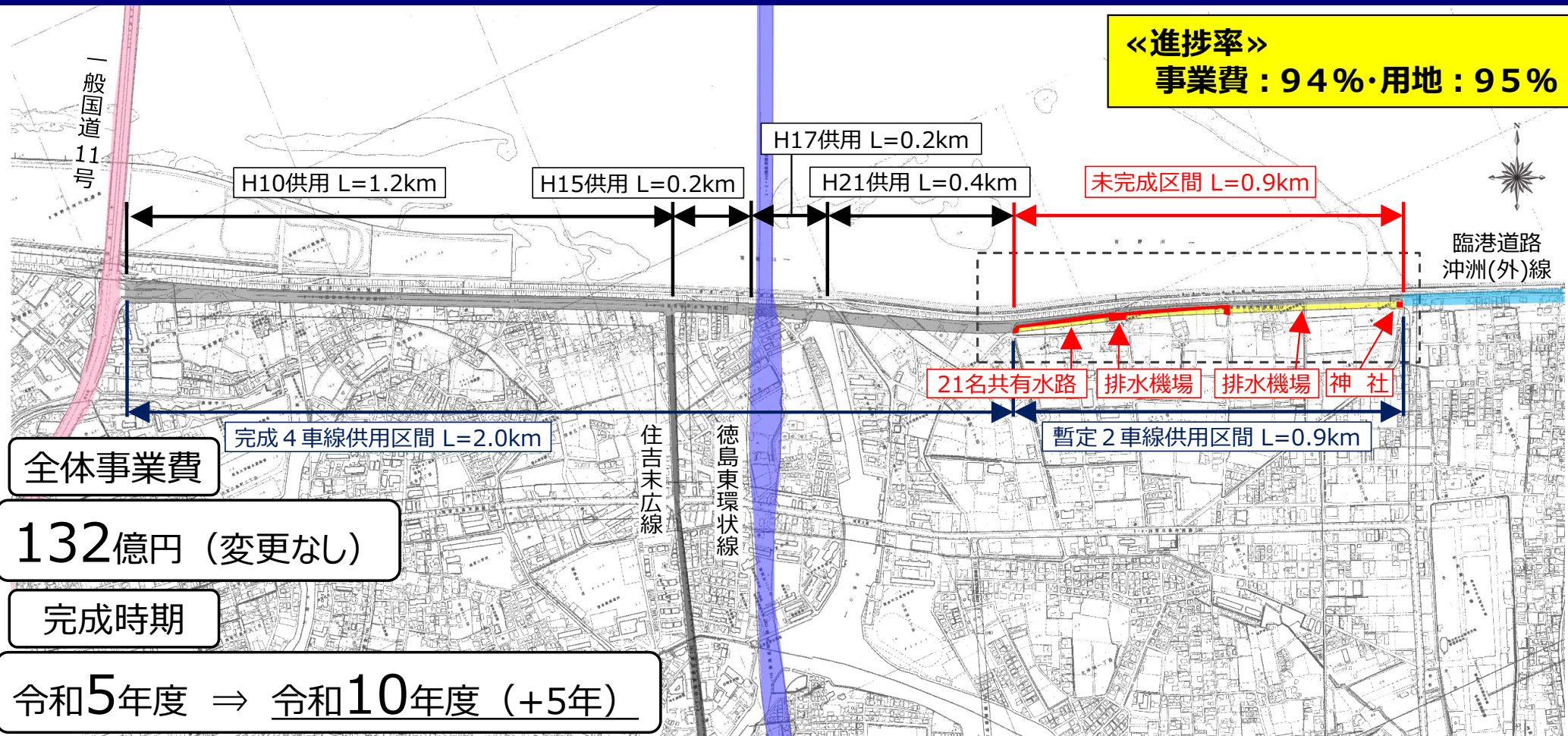


徳島東環状線へのアクセス向上による市内交通の円滑化



# 3. 事業の進捗状況 (全体)

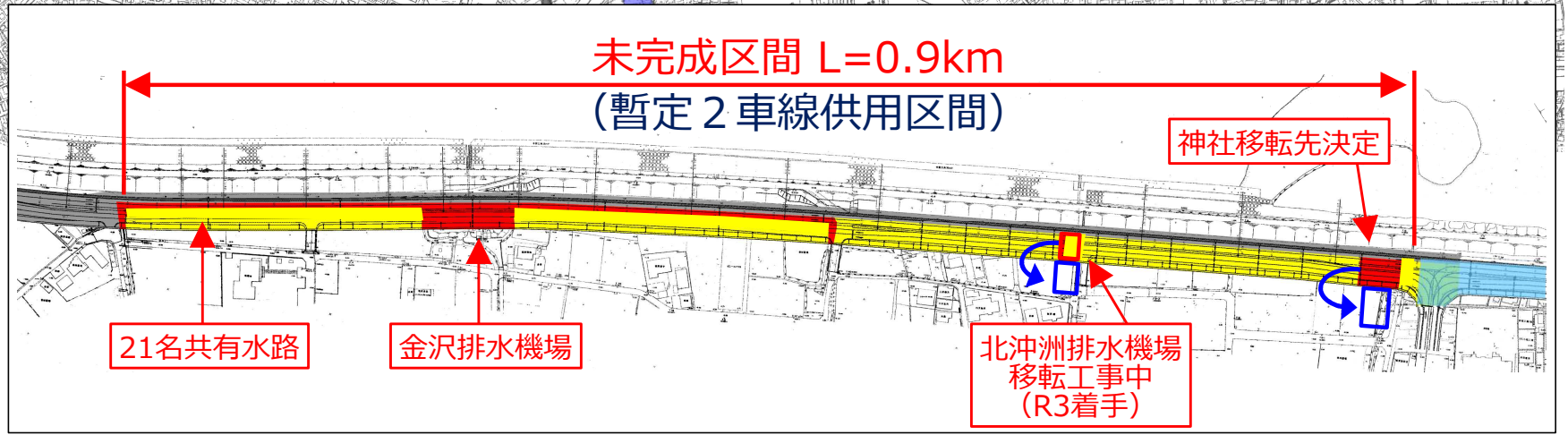
「進捗率」  
事業費：94%・用地：95%



全体事業費  
132億円 (変更なし)

完成時期  
令和5年度 ⇒ 令和10年度 (+5年)

- 凡例
- 供用済み
  - 用地取得済み
  - 用地未取得



## 貨幣価値換算可能な整備効果

①従来の  
3便益

- ・走行時間短縮便益
- ・走行経費減少便益
- ・交通事故減少便益

計 **418.4** 億円  
(現在価値化後)②その他  
の便益

- ・環境負荷低減便益 : 51.2 億円
- ・救急救命率向上便益 : 50.8 億円

計 **102.0** 億円  
(現在価値化後)

## 費用

- ・事業費
- ・維持管理費

計 **330.5** 億円  
(現在価値化後)

その他便益を含む **B / C = 1.6**

## 貨幣価値に表れない整備効果

防災  
・  
減災

## ■ 災害時の復旧・支援の強化

- ・活動拠点間等のアクセス道を形成

## ■ 緊急輸送道路の代替路線

- ・緊急輸送道路である一般国道11号や四国横断自動車道を補完し、沖ノ洲徳島本町線のリダンダンシーを確保

➡ **アクセス性の向上による防災機能強化**

安全  
・  
安心

## ■ 大型交通を郊外に転換

- ・大型車交通を郊外に転換させることにより、歩行者・自転車の安全性を向上

➡ **選択経路増加による交通流の最適化**

産業  
振興

## ■ 物流の効率化

- ・物流と観光の玄関口である沖洲(外)地区や徳島沖洲IC、県内唯一の中央卸売市場である徳島市中央卸売市場へのアクセス性が向上

➡ **物流の効率化、中心市街地の活力向上**

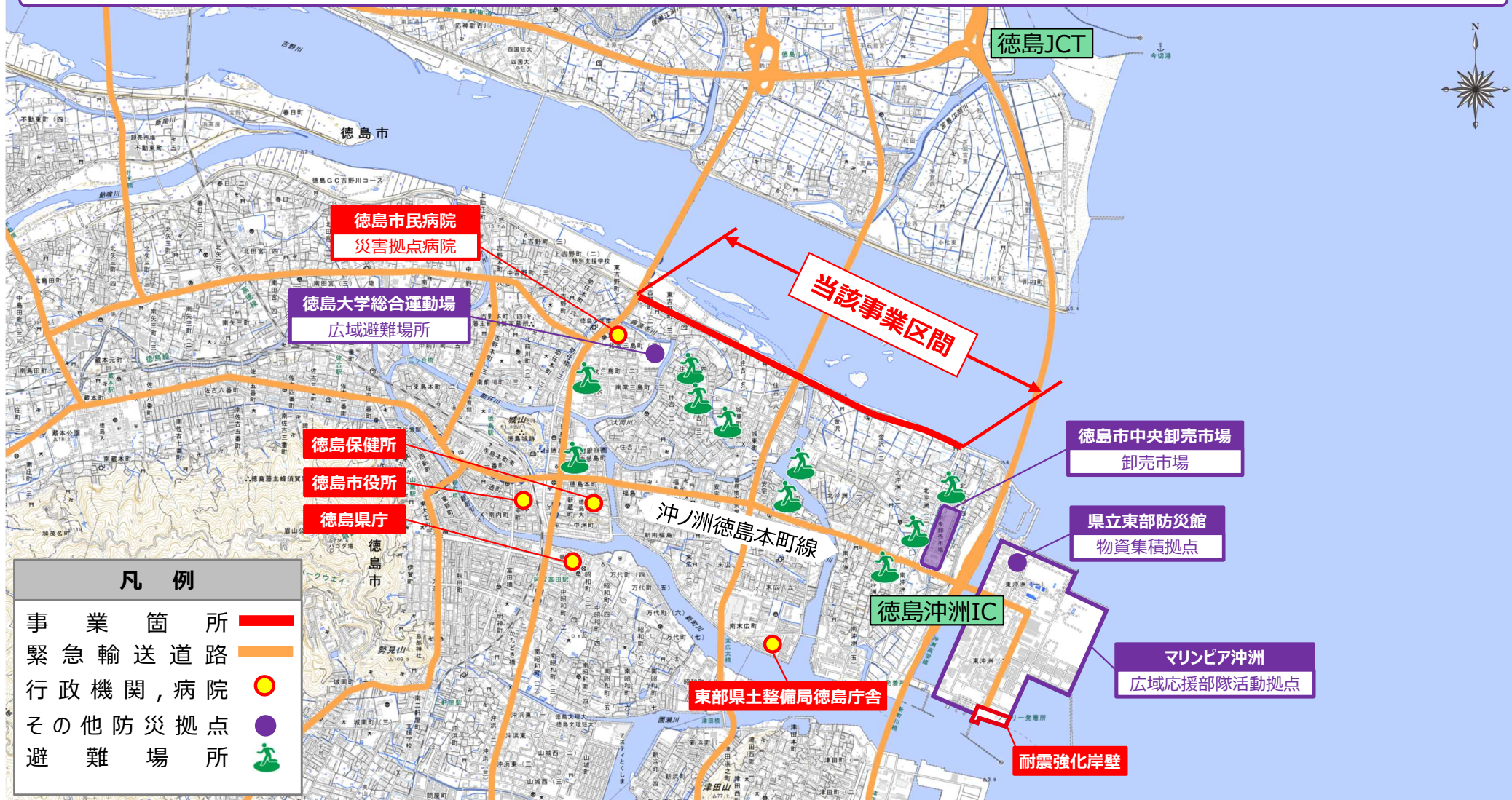
## 防災・減災

### ■ 災害時の復旧・支援の強化

・活動拠点(候補地)である「マリピア沖洲」や、災害拠点病院である徳島市民病院へのアクセス道を形成

### ■ 避難路としての活用

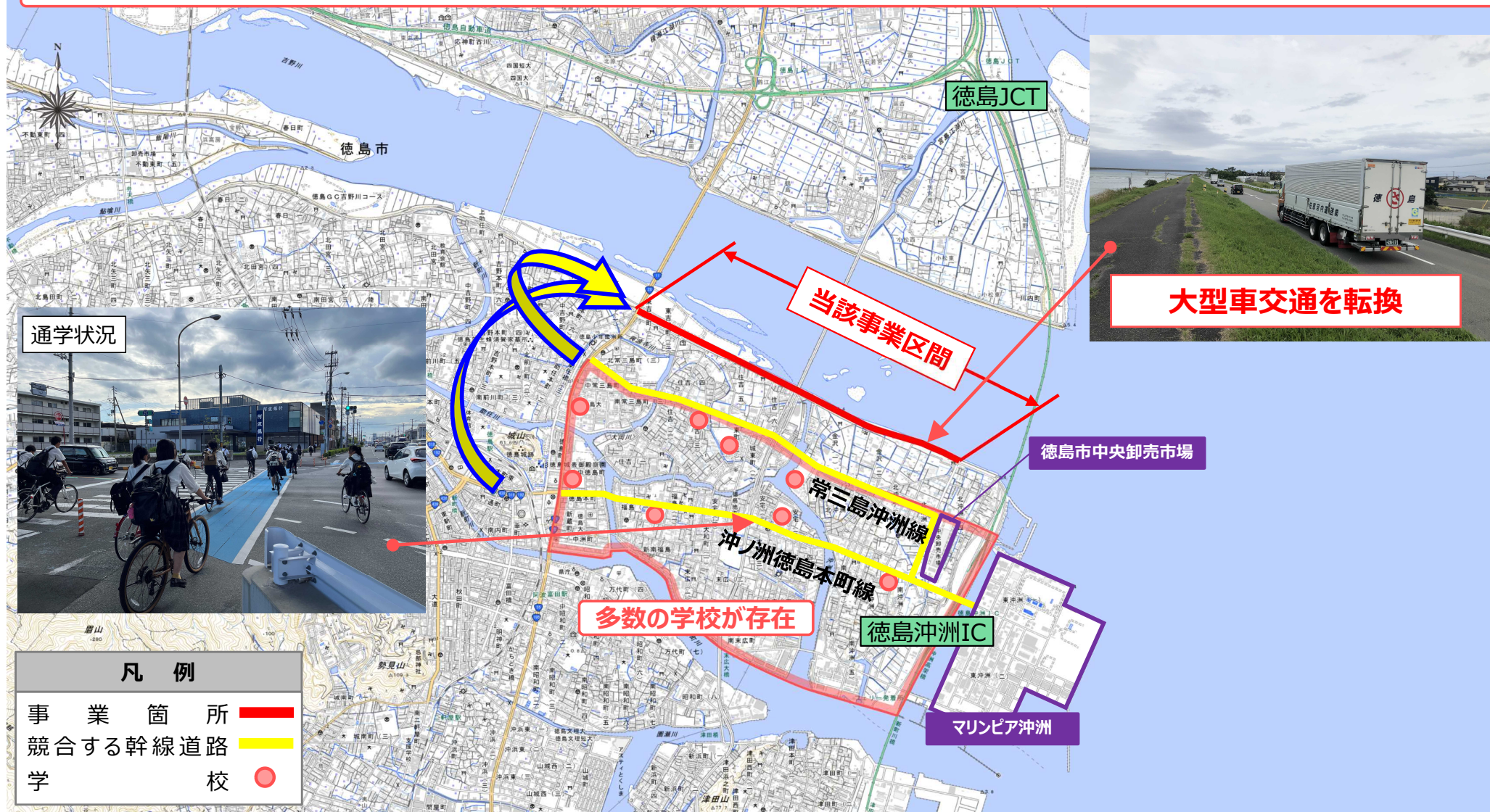
・緊急輸送道路である「沖ノ洲徳島本町線」の多重性(リダンダンシー)を確保



## 安心・安全

### ■ 大型車交通等を郊外に転換

- ・ マリンピア沖洲や中央卸売市場で発生する大型車交通を、住宅や学校の多い市街地から本路線へ転換させることにより、**歩行者・自転車の安全性を向上**
- ・ 交通分散により渋滞を緩和し、市街地内細街路の抜け道利用を低減させ、**市街地における環境を向上**



大型車交通を転換

通学状況

多数の学校が存在

凡例	
事業箇所	<span style="color: red;">—</span>
競合する幹線道路	<span style="color: yellow;">—</span>
学校	●

## 産業振興

### ■ マリンピア沖洲等へのアクセス性向上

- ・物流と観光の玄関口である「マリンピア沖洲」や「徳島沖洲IC」、県内唯一の中央卸売市場である「徳島市中央卸売市場」へのアクセス向上により、**物流の効率化・立地企業の経済活動の活発化**に寄与
- ・マリンピア沖洲に寄港する**クルーズ船による経済効果を、県内陸部に拡散**





## 貨幣価値換算可能な整備効果

①従来の  
3便益

- ・走行時間短縮便益
- ・走行経費減少便益
- ・交通事故減少便益

計 **418.4** 億円  
(現在価値化後)②その他  
の便益

- ・環境負荷低減便益 : 51.2 億円
- ・救急救命率向上便益 : 50.8 億円

計 **102.0** 億円  
(現在価値化後)

## 費用

- ・事業費
- ・維持管理費

計 **330.5** 億円  
(現在価値化後)

その他便益を含む **B / C = 1.6**

## 貨幣価値に表れない整備効果

防災・  
減災

## ■ 災害時の復旧・支援の強化

- ・活動拠点間等のアクセス道を形成

## ■ 緊急輸送道路の代替路線

- ・緊急輸送道路である一般国道11号や四国横断自動車道を補完し、沖ノ洲徳島本町線のリダンダンシーを確保

➡ **アクセス性の向上による防災機能強化**

安全・  
安心

## ■ 大型交通を郊外に転換

- ・大型車交通を郊外に転換させることにより、歩行者・自転車の安全性を向上

➡ **選択経路増加による交通流の最適化**

産業  
振興

## ■ 物流の効率化

- ・物流と観光の玄関口である沖洲(外)地区や徳島沖洲IC、県内唯一の中央卸売市場である徳島市中央卸売市場へのアクセス性が向上

➡ **物流の効率化、中心市街地の活力向上**

## ■ 今後の対応方針（案）

事業継続